日本海新聞　2019年9月5日(木)

大型送風機を淀江中に寄贈

米子信金と辻工務店

米子信用金庫と総合建築業の辻工務店（米子市二本木、辻一郎社長）は3日、学校寄付型私募債を活用して淀江中（同市淀江町、宇城明校長）に熱中症対策の大型送風機4台を寄贈した。

無担保社債を発行する際の手数料の一部で教育機関を支援する社会貢献活動。辻社長と同庫北支店の岡本尚樹支店長らが同校を訪れ、生徒会長の大下真凛さん＝3年＝に目録を手渡した。

辻社長は「当社は今年50周年。暑い日が続く中、お役に立てれば」と話し、大下さんは「体育祭の練習で早速使わせていただきます」と感謝した。

目録を手渡す辻社長（左）と岡本支店長（右）